

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	EX623/演習 (Seminar)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	国際租税法		
担当者名 (Instructor)	浅妻 章如 (ASATSUMA AKIYUKI)		
学期 (Semester)	通年 (Full year)	単位 (Credit)	4 単位 (4 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標 (Course Objectives)

国際租税法について、英文雑誌掲載の論文・判決等を素材としてプレゼン・討論をし、演習論文を書くことが目標です。

しばしば「大学で教わることは社会で役に立たない」と言われますが租税法は確実に役に立ちますし、英文論文・判決を読み切ったという自信を持って卒業することが就職後に活きると考えています。

授業の内容 (Course Contents)

最初の2回で国際租税法概説講義をします。

参加人数次第で方法が変わる可能性もありますが以下の内容を予定しています。

前半は、ゼミ参加者を班分けし、報告担当の班に英文素材に関する報告をしてもらい、プレゼン・議論の技術を磨くことを目指します。

後半は各自演習論文の作成を目指します。中間報告、最終報告で他のゼミ生からアドバイスを受けます。演習論文のテーマは各自が決めます。英文判決を題材とすることをお勧めしますが、判決でないものを題材とした例も過去にはあります。

授業計画 (Course Schedule)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. うちあわせ&国際租税法概説講義 | 15. 演習論文素材決定報告 |
| 2. 国際租税法概説講義 | 16. 演習論文素材決定報告 |
| 3. 班報告&議論 | 17. 演習論文素材決定報告 |
| 4. 班報告&議論 | 18. 演習論文中間報告 |
| 5. 班報告&議論 | 19. 演習論文中間報告 |
| 6. 班報告&議論 | 20. 演習論文中間報告 |
| 7. 班報告&議論 | 21. 演習論文中間報告 |
| 8. 班報告&議論 | 22. 演習論文中間報告 |
| 9. 班報告&議論 | 23. 演習論文最終報告 |
| 10. 班報告&議論 | 24. 演習論文最終報告 |
| 11. 班報告&議論 | 25. 演習論文最終報告 |
| 12. 班報告&議論 | 26. 演習論文最終報告 |
| 13. 班報告&議論 | 27. 演習論文最終報告 |
| 14. 班報告&議論 | 28. 国際租税法クイズ |

授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

PCメールアドレスを準備して下さい。Lexis.comの使い方 (図書館でパスワードを尋ねて下さい) を各自事前に覚えて下さい。

租税法1・租税法2の受講は必須ではありませんが、受講している方がゼミでの理解も深まると思います。

英文に気後れする人がいるかもしれませんが、過去の受講生を見ると、英語が苦手でも法学をきちんと勉強してきた人についてはこられます (逆に英語が得意でも法学の勉強が疎かだった人には難しいです)。

ゼミ合宿は受講生次第です。過去、有った年もなかつた年もあります。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

プレゼンの内容(50%) / 議論における発言の頻度とその内容(50%)

テキスト (Textbooks)

中里実他編著 『租税法概説』 (有斐閣 2011 978-4641131026) 演習で使う英文素材は教員の方で準備します。Lexis.comで読むことのできる資料のcitationだけ示すこともありますので、前述の通りLexis.comを使うように準備して下さい。『租税法概説』は必須ではないですが有るほうが便利です。2014年版が出たらそちらの方が良いです。

参考文献 (Readings)

増井良啓・宮崎裕子 『国際租税法2版』 (東京大学出版会 2011 978-4-13-032364-2)

その他 (HP等) (Others (e. g. HP))

<選考方法>

採用人数： 10～20名

配当年次： 3～4年次

選考方法：レポート

①題目：租税法もしくは国際取引またはその両方について興味がある事

②字数：1,000～2,000字程度(ワープロが望ましい)

演習論文：実施する

注意事項 (Notice)